

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

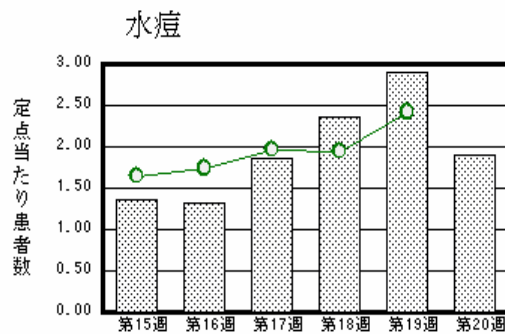
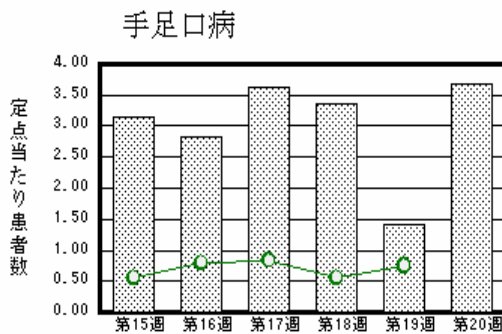
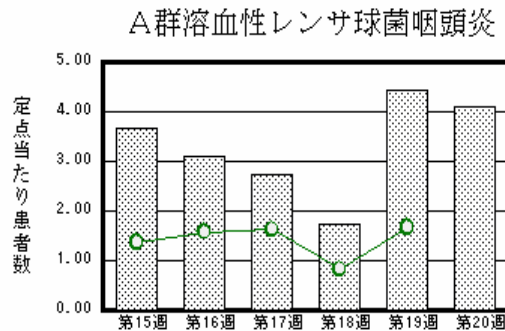
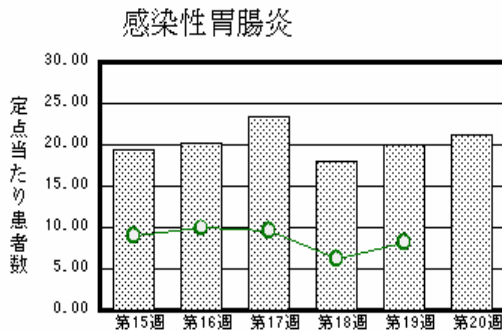
<週報> 第20週 (平成22年5月17日～5月23日)

発行日：平成22年5月26日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎467名(21.23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎90名(4.09名) 手足口病81名(3.68名) 水痘42名(1.91名) 伝染性紅斑33名(1.50名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(467名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(90名) 手足口病(81名) 水痘(42名) 伝染性紅斑(33名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は467名です。定点当たり報告数は増加しました(20.00名 21.23名)。地域別にみると、福井地区33.14名、丹南地区23.00名、二州地区15.67名、坂井地区15.33名、奥越地区11.50名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は90名です。定点当たり報告数は減少しました(4.45名 4.09名)。地域別にみると、二州地区12.67名、坂井地区6.00名、丹南地区3.40名、福井地区2.29名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は81名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名 3.68名)。地域別にみると、丹南地区7.20名、福井地区4.14名、坂井地区3.67名、奥越地区2.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は42名です。定点当たり報告数は減少しました(2.91名 1.91名)。地域別にみると、福井地区3.14名、二州地区2.33名、若狭地区1.50名、丹南地区1.20名、奥越地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点 2010年第17週号(4月26日～5月2日)、第18週号(5月3日～5月9日)要点

発生動向総覧	<第17・18週> 第18週の手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<百日咳> 第18週の報告数は70例で、前週の報告数をやや上回ったが、2008年、2009年の同時期の報告数を下回った状態が続いている
病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2009&2010年/感染性胃腸炎関連ウイルス2009/10シーズン/インフルエンザウイルス2009/10シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	南アフリカにおけるリフトバレー熱
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
(なお、結核は第18週に2名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
(なお、レジオネラ症は第18週に1名の報告ありました。)
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第20週 平成22年5月17日(月)～平成22年5月23日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(19週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)									377 0.08
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	3 0.43	1 0.33	1 0.33				5 0.23	3 0.14	290 0.10
	咽頭結膜熱	4 0.57	2 0.67	2 0.67		1 0.50	2 0.40	11 0.50	11 0.50	770 0.25
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	16 2.29	18 6.00	38 12.67		1 0.50	17 3.40	90 4.09	98 4.45	5010 1.66
	感染性胃腸炎	232 33.14	46 15.33	47 15.67	4 2.00	23 11.50	115 23.00	467 21.23	440 20.00	24760 8.19
	水痘	22 3.14	2 0.67	7 2.33	3 1.50	2 1.00	6 1.20	42 1.91	64 2.91	7327 2.42
	手足口病	29 4.14	11 3.67			5 2.50	36 7.20	81 3.68	31 1.41	2251 0.74
	伝染性紅斑	12 1.71	4 1.33	11 3.67	1 0.50	2 1.00	3 0.60	33 1.50	11 0.50	705 0.23
	突発性発しん	3 0.43	1 0.33	4 1.33	1 0.50	1 0.50	4 0.80	14 0.64	12 0.55	1766 0.58
	百日咳	1 0.14						1 0.05		134 0.04
	ヘルパンギーナ								1 0.05	1093 0.36
	流行性耳下腺 炎	2 0.29	1 0.33	8 2.67	4 2.00			15 0.68	19 0.86	4105 1.36
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				13 0.02
	流行性角結膜 炎						1 1.00	1 0.33	1 0.33	442 0.65
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		14 0.03
	無菌性髄膜炎		*							15 0.03
	マイコプラズマ肺 炎				1 1.00			1 0.17	1 0.17	175 0.38
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									11 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第20週 平成22年5月17日(月)～平成22年5月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			5		1						～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月				35	3	7	1	8	1			～11ヶ月							
1歳		1歳	2	5	5	95	9	29	1	5				1歳							
2歳		2歳		3	6	71	10	20	2	1			2	2歳							
3歳		3歳		1	12	67	10	9	6				2	3歳							
4歳		4歳			16	39	8	4	5				3	4歳							
5歳		5歳		2	15	35	1	7	10					5歳							
6歳		6歳			5	31	1	2	1				4	6歳							
7歳		7歳			11	24			2				2	7歳							
8歳		8歳			8	10		1	2					8歳							
9歳		9歳			4	13			1				1	9歳							
10～14歳		10～14歳			8	23		1	2					10～14歳						1	
15～19歳		15～19歳	1			5								15～19歳			1				
20～29歳		20歳以上				14							1	20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上		1					
80歳以上																					
合計		合計	5	11	90	467	42	81	33	14	1		15	合計		1	1		1		
前期計		前期計	3	11	98	440	64	31	11	12		1	19	前期計		1			1		
当期間/前期	***	当期間/前期	1.67	1	0.92	1.06	0.66	2.61	3	1.17	***		0.79	当期間/前期	***	1	***	***	1	***	
増減数		増減数	2		-8	27	-22	50	22	2	1	-1	-4	増減数			1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき